

社協だより

228号

令和8年
1月1日発行

50周年

➡ 詳しくは2ページ参照

もくじ

新年 会長挨拶	1
50周年記念式典案内	2
報告 (募金・社協会員制度)	3
福祉体験学習 (点字・手話・車椅子体験) 三小・北小	4

活動報告 (35子ども食堂ボランティア連絡会・ ボーイスカウト)	5
令和7年度子育て支援講演会	6
お知らせ	号末

新年の挨拶



社会福祉法人
三郷町社会福祉協議会
会長 木谷 慎一郎

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

そして、平素より本会の運営並びに地域福祉活動にご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げますと共に、本会の貴重な財源となっております社会福祉協議会会員制度におきましても、皆さまの多大なるご厚情を賜り、重ねて御礼申し上げます。

本会は、社会福祉法人を設立いたしまして本年度で、50周年という大きな節目を迎えることから、1月24日(土)に三郷町文化センターにおきまして、「法人設立50周年記念式典」を開催することといたしました。本会が50周年を迎えることができましたのもひとえに、町民の皆さま、各種団体、多くのボランティアの方々の温かいお力添えがあつてのことと存じますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただき、皆でこの大きな節目を祝うことができれば幸いです。

さて、時代が移り変わる中で、社会の構造や人々の暮らしも大きく変化してまいりました。地域におけるつながりが希薄化する中、誰にも相談できず、適切な支援に結びつかないまま孤立やひきこもりが深刻化するケースが増加しています。また、物価高騰などの影響により、生活に困窮する世帯が増え、子どもの貧困といった課題も顕在化しています。

これらの課題は、年々多様化・複雑化しており、地域福祉の果たす役割はますます重要になっております。

本会としても町が掲げる「すこやか未来都市さんごう」の実現をモットーに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続ける福祉の町づくり、地域共生社会の実現を目指し邁進してまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

社会福祉法人 三郷町社会福祉協議会
**法人設立50周年
記念式典**

日時／令和8年1月24日(土)
13時30分開会(12時30分開場)

場所／三郷町文化センター
文化ホール

SCHEDULE

12:30 開場(受付)

13:30 開会
挨拶
表彰状贈呈

休憩

14:40 記念講演

演題「人にやさしい地域づくり
～未来へつなぐ地域共生社会」

講師 ジェフ・バーグラントご夫妻

ジェフ・バーグラント。1949年アメリカ合衆国南ダコタ州出身で、ミネソタ州カールトン大学に入学。同志社大学に留学され、カールトン大学卒業後、同志社高校に就職。その後、帝塚山学院大学などを経て、現在は、京都日本語学校の校長と京都外国語大学の名誉教授を務める。2014年京都国際観光大使に就任。NHK などこれまで数多くのテレビに出演、著書も多数。

バーグラント薫。1948年生まれ、同志社大学卒業後1972年ジェフ・バーグラントさんと結婚。1980年同志社高等学校英語科講師を務め2015年退職。夫婦で「痛快!明石家電視台」に出演し国際結婚についてユニークに語るなど2人での活動も多い。バーグラントご夫妻の講演は夫婦の「仲睦まじさ」を感じる。

16:00 閉会

参加費無料／定員300名(先着)／事前申込不要

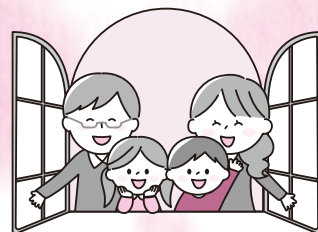
主催 社会福祉法人三郷町社会福祉協議会
奈良県生駒郡三郷町勢野西1-2-1
TEL.0745-72-5800
FAX.0745-72-9117
Mail csw@sango-shakyo.or.jp

人
に
や
さ
し
い
地
域
づ
く
り
。



誰かのために力になりたい…

そんな皆様の気持ちが 地域福祉活動の力になります！



共同募金は住民相互の助け合いを基盤とし、
住みなれた地域で安心して暮らせる地域づくり
のために実施しています。
奈良県共同募金会から募金の一部が三郷町に
還元され、町の地域福
祉事業に活用させてい
ただいております。



2,956件 769,941円

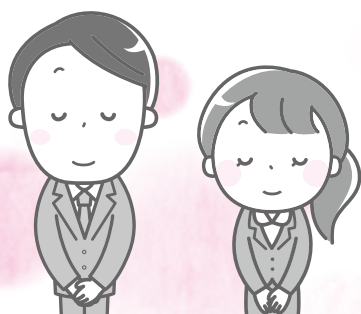
赤い羽根共同募金 (12/1現在)

日本赤十字社は、個人及び法人から拠出され
ている社資（募金）を主たる財源として、人道・
博愛・奉仕の精神により世界平和と人々の幸福
を願い、国内外で様々な事業を実施しています。
日本赤十字社奈良県支部から募金の10%が
三郷町に還付され、町
内の赤十字運動（献血
事業・日赤奉仕団活動・
各種講習会事業）に活
用させていただいてお
ります。



個人 2,733件 701,392円
法人 20件 236,000円

日赤社員増強運動（日赤募金） (12/1現在)



社協活動を支える財源は皆様からいただく会
費や寄付金、県・町からの受託金などです。
皆様に納めていただく社協会費は、社会福祉
協議会が民間組織として活気ある運営と事業を
促進するための貴重な自主財源として地域福祉
向上のため、大切に活用させていただいており
ます。

2,216件 1,292,950円

社協会員制度 (12/1現在)



点字体験学習

三郷小学校 10月6日(月) 実施
三郷北小学校 10月8日(水)



点字体験学習では、点字サークルメープルの皆さんと、視覚に障がいのある垣内さんを講師としてお迎えしました。授業では、垣内さんの普段の生活の様子や、白杖・点字の本や新聞・携帯の音声案内機能を紹介していただきました。各クラスでの「点字体験」では、メープルの皆さんのご指導のもと、自分の名前打ちに挑戦し、指で触って名前を読んでもらうと嬉しそうな様子でした。

手話体験学習

三郷小学校 10月20日(月) 実施
三郷北小学校



手話体験学習では、手話サークル「三郷」の皆さんと、聴覚に障がいのある北田さんを講師としてお迎えしました。授業では、耳が聞こえないことで、どのような困り事があり、どのように工夫しているのかという話や、振動で知らせる目覚まし時計・家に来客が来たことを光で知らせる機器を紹介していただきました。各クラスの学習では、声を出さずに言葉を伝える遊びとして「ジェスチャーゲーム」や、相手の口の動きや表情から単語を読み取る「読話」に挑戦し、伝わりやすい表現を一生懸命考えていました。

車椅子体験学習

三郷北小学校 11月11日(火) 実施
三郷小学校 12月2日(火)



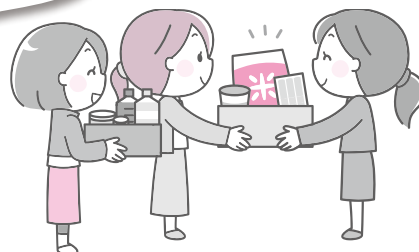
車椅子体験学習では、本会の職員が講師として車椅子の基本的な使い方や各部の役割について説明し、車椅子に乗りながら自分で操作をする「自走」と、車椅子での移動を手助けする「介助」を体験していただきました。自走では「左右違った操作をするのが難しい」と言った声や、介助は「想像しているより押す力が必要」との感想も聞かれ、車椅子を利用する方への思いやりの大切さを実感している様子でした。

35こども食堂 ボランティア連絡会 活動報告

令和7年12月にフードドライブ&フードパントリーを開催しました！

フードドライブにご協力いただいた方
～ありがとうございました～

フードドライブでご寄付いただいた食品などを
フードパントリーにお申し込みいただいた
子育て世帯の方々にお届けすることができました。



今回も皆様の温かいお気持ちと食品のご寄附などのご支援ありがとうございました

(受付順) ●ふうせんの会さま ● children's cafeteria 歩夢さま ●三郷町民生児童委員協議会さま
●フードバンク奈良さま ●その他匿名の皆さま



匿名様

50,000円

農夫三人衆様

お米30kg

ご厚意に感謝し、厚く御礼申し上げますとともに、
その主旨に沿い、有効に活用させていただきます。

万博でのボーイスカウト活動報告

三郷町を拠点に活動する生駒第9団ボーイスカウトのスカウト4名が、9月20日に大阪・関西万博「オマーン・ナショナルデー」で国旗掲揚の奉仕を行いました。プログラムの都合で式典には参加できませんでしたが、セレモニー準備中に会場の国旗を掲揚し、スカウトたちは誇らしげな表情を見せました。

また、一般には立ち入ることのできない迎賓館で、日本・オマーン両国と博覧会国際事務局（BIE）の旗を掲揚。貴重な体験に笑顔を見せていました。さらに、会場ゲート前で各国の国旗の点検も行い、誤って上下を逆に掲揚しない工夫や、裏表で模様が異なる国旗の話聞くなど、国旗への理解を深めました。スカウトたちは「世界がつながる場所で活躍できたことがうれしい」と語り、充実した学びの一日となりました。

生駒第9団 ボーイスカウト
スカウト募集中！

お問い合わせ先

きづか かずとし
木塚 一寿
090-5972-2173



『子どものこころとからだを守る “プライベートゾーン教育”』

本講演会は、子ども達一人ひとりが、自分の体について正しい知識を身に付け、「自分は大切な存在」だと気付くことや「自分の体の大切さ」「自分を守る意識や力」を育むために、体や性の本質的なことをはじめ家庭でできる「プライベートゾーン教育」について、理解を深めていただく講演会です。是非ご参加ください。

開催日時 令和8年2月27日(金) 午前10時～正午まで

場 所 三郷町福祉保健センター 大会議室

定 員 数 20名(先着順)

参 加 費 無料

【申込期間】

令和8年1月5日(月)～1月30日(金)

【申込方法】

以下、QRコードを読み取り「子育て支援講演会」参加申込専用フォームよりお申込み下さい。



※先着順のため、定員に達した後にお申込みいただいた場合、ご参加いただけないことがありますので、あらかじめご了承ください。



講 師

一般社団法人 Hugme 代表 寺本 菜央 氏

保育士・広告代理店営業・大学広報を経て、現在は性教育講師として活動を行う。
「自分のことを大切だと思える人を一人でも増やしたい」という理念のもと、大阪（講座やセッションは全国対応）を活動拠点として、子どもから大人までを対象に、年間平均70講演実施している。

お問い合わせ：三郷町社会福祉協議会 (72-5800)



**福祉用具
レンタル・販売**

**住宅改修
(手すりの取付等)**

福祉用具のご相談

ひだまり工房



〒636-0003
北葛城郡王寺町久度1丁目10番24号
(ショールーム併設)
TEL.0745-72-8294
FAX.0745-72-8295
介護保険事業所番号 2973200310



認知症でお困りのご家族様へ

勢野北口駅から徒歩**2分!**

三郷町指定事業所2991500063号

さやかグループホーム



**認知症対応型
共同生活
介護施設18床
(2ユニット)**

自宅で過ごす様な
真心こもった
少人数制の
24時間安心介護

代表取締役
佐藤 そういち

株式会社 メイプル会 三郷町東信貴ヶ丘1丁目1番3号
お気軽にご相談ください

☎(0745)33-6035 / 施設長 佐藤 080-1407-3544

入居にかかる費用

入居一時預かり金	0円
家賃	26,000円
光熱管理等費	29,160円
食費	44,826円
1ヶ月合計	99,986円

※介護保険負担金介護度が合せ必要となります。
※医療費、理容費、おむつ代、個人的な品物は自己負担となります。

**寄附の
お礼**

匿名様 5,000円

レインボークラブ様 10,000円

ご厚意に感謝し、厚く御礼申し上げますとともに、
その主旨に沿い、有効に活用させていただきます。

三郷町ゴミ出しサポーター&ワンコイン生活支援サポーター募集 養成講座

誰かのためにそして自分たちが住みやすい町を実現するための活動に参加しませんか？

「困った時はお互い様、いつかはお世話される側」が合言葉の助け合い活動の担い手となる生活支援サポーターさんを募集しています。まずは、この有償ボランティア活動の趣旨や仕組みについての説明を兼ねた養成講座を開催しますので是非ご参加ください。

日時 令和8年2月6日(金)
13:30～15:30

場所 三郷町福祉保健センター

申込期間 令和8年1月5日(月)～1月30日(金)
平日9:00～17:00まで

お申込み・お問い合わせ 三郷町社会福祉協議会
TEL 72-5800 FAX 72-9117



編集発行 ▶ 社会福祉法人 三郷町社会福祉協議会

TEL (0745) 72-5800

FAX (0745) 72-9117

三郷町社会福祉協議会

検索

